

平成29年第7回瑞浪市教育委員会定例会会議録

(要点筆記)

日 時 平成29年6月22日(木) 15時30分開会

場 所 瑞浪市保健センター 3階 大会議室

日程第1 前回会議録の承認

日程第2 本日の会議録署名委員の指名

日程第3 議 事

出席委員(5名)

教育長	平 林 道 博
1 番	加 藤 博 之
2 番	山 田 幸 男
3 番	五 嶋 久 年
4 番	柴 田 洋 子

説明のため出席した者の職、氏名

事務局長	奥 村 勝 彦
事務局次長兼	
学校教育課長兼	工 藤 仁 士
学校給食センター所長	
教育総務課長	酒 井 浩 二
社会教育課長	工 藤 将 哉
スポーツ文化課長	工 藤 嘉 高

職務のため出席した事務局職員

教育総務課長補佐	鈴 木 友 恵
教育総務課総務係	丸 山 佳 子

教育長

15時30分、本日の委員会定例会の開会を宣言する。

—市民憲章朗誦—

日程第1、前回会議録の承認を行う。

平成29年第6回教育委員会定例会の会議録の承認は、3番五嶋久年委員と4番柴田洋子委員が承認の署名を行う。

—署名—

教育長

日程第2、本日の会議録署名委員の指名を行う。

本日の会議録署名委員は、教育長において、1番加藤博之委員と2番山田幸男委員の2名を指名する。

教育長

日程第3、「教育長諸般の報告」に移る。

教育長

教育長訪問について、5月30日に柴田委員と釜戸小学校へ、6月16日に一色幼稚園へ、20日には五嶋委員と瑞浪小学校を訪問した。

それぞれ頑張っている姿が見られたが、中でも瑞浪小学校は、大変な状況だと感じた。757人の児童に対して、養護教諭は1名、事務官は今年度については加配で2名配置されているが、来年度には1名となる予定で、どう考えても仕事量が大変多い。また、同校には、親が意図的に登校させない不登校児童が3名ある。2年生2人、3年生1人である。子供には「学校に行かなくてよい。」、学校に対しても「名簿から除外してほしい。給食費も払いません。」と宣言している。学校は、子供の学習権を守るため、きちんと健康診断を受けること、安否確認のため、月に1度は懇談することなどを働きか

また、給食費の未納は市全体で21件、約28万円あるが、そのうちの17件、約25万円が瑞浪小学校分である。校長、教頭ともにエネルギーに奔走しているが、大変な様子だ。応援できることは応援していきたい。

5月26日には五嶋委員と柴田委員とともに教科書採択にかかる東濃地区教育研究会に参加した。現在、教員がどの教科書がよいか、研究を重ねているところだ。7月12日の採択地区協議会にて正式に決定する予定である。本日、定例会、協議会終了後、第2部として教科書研究を予定している。

山田委員

保護者は、学校教育を拒否しているのか、瑞浪小学校だから通学を拒否しているのか。

教育長

学校教育そのものを拒否している。学校で学ぶより、子供にとっては家で勉強するほうが有意義だと考え、ホームスクーリングを行っている。我々は子供の学習権が侵害されており、ネグレクトのようなものだと考えているが、保護者には聞き入れられない。今後このようなケースが増

えるかもしれないと危惧している。

各委員

質問等なし。

教育長

本日の定例会には議題が提出されていないので、これにて平成29年
第7回教育委員会定例会を閉会する。

15時43分 終了